

マーケットの動き（2024年10月7日～10月11日）

先週の為替市場は、前週末比で米ドルは対円で上昇（円安）しました。4日発表の米国9月雇用統計を受け、米国長期金利が上昇したことから日米金利差の拡大が意識され、円売り・米ドル買いが優勢となりました。その後、10日発表の米国新規失業保険申請件数が市場予想を上回ると円買い・米ドル売りが優勢となる場面もありましたが、引き続き米国株式市場が堅調だったことから、円安・米ドル高が進行しました。ユーロは前週末比、対円で上昇した一方、対米ドルでは下落しました。

投資環境見通し（2024年10月）

円に対して米ドルはレンジ内で強含み、ユーロはレンジ内で推移

**米ドル：**金融政策の方向性の違いを背景に、円高ドル安傾向が予想されます。しかし、当面は米国長期金利の低下余地が限定的とみられることから、ドルは円に対してレンジ内で強含みで推移するとみています。

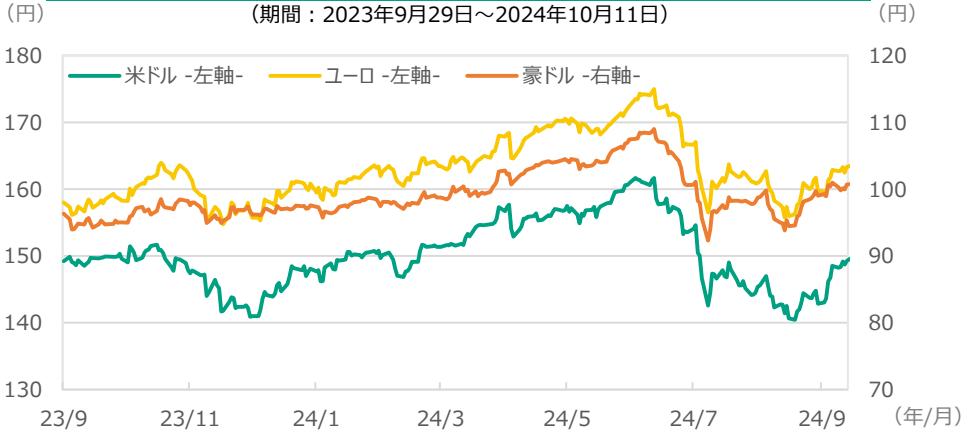
**ユーロ：**金融政策の方向性の違いを背景に円高ユーロ安傾向が予想されます。ただし、ECB（欧州中央銀行）による利下げペースについては相当程度織り込まれたとみられ、ユーロは円に対してレンジ内で推移するとみています。

|       | 10月11日 | 変動幅（円） |       |       |      |
|-------|--------|--------|-------|-------|------|
|       |        | 前週比    | 1カ月前比 | 6カ月前比 | 1年前比 |
| 米ドル/円 | 149.27 | 0.76   | 7.84  | ▲4.02 | 0.12 |
| ユーロ/円 | 163.36 | 0.45   | 7.65  | ▲0.74 | 4.91 |

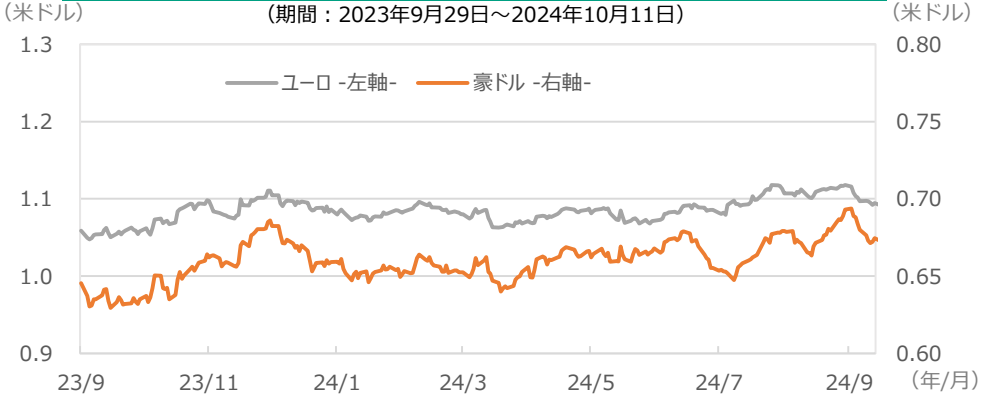
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。  
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

[https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload\\_pdf/202410\\_outlook.pdf](https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202410_outlook.pdf)

為替レートの推移（対日本円）



為替レートの推移（対米ドル）



※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>